

第3回全日本ライフセービング・IRB 競技選手権大会

IRB

競技役員 1 次要項

第3回全日本ライフセービング・IRB競技選手権大会
実行委員会

拝啓 時下ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。
平素は当協会事業に対しまして格別なるご理解とご協力を賜り、厚く御礼申し上げます。
さて、下記の通り「第3回全日本ライフセービング・IRB 競技選手権大会」を開催いたします。つきましては
開催にあたり参加競技者の募集を開始いたします。皆様のご参加をお待ち申し上げます。

敬具

記

- 大会名称 第3回全日本ライフセービング・IRB 競技選手権大会
- 主催 公益財団法人日本ライフセービング協会
- 日程 2025年5月17日(土)～18日(日)
 - 5月17日(土)は公式練習のほか、安全講習を実施予定です。エントリーチームは極力ご参加願います。なお、大会予備日とします。
 - 5月18日(日)を全日本 IRB 選手権大会当日とします。
- 会場 小田の浜海岸（宮城県気仙沼市）
- 助成（予定） 独立行政法人日本スポーツ振興センター スポーツ振興くじ助成事業（申請中）
- 後援（予定） 調整中
- 協賛（予定） 調整中
- 協力（予定） 調整中

■ 競技種目

[クラブ対抗 IRB 選手権]

- | | | |
|----|------------------------|--------------------------------|
| 01 | IRB レスキュー（女子） | *3人1組 |
| 02 | IRB レスキュー（男子） | *3人1組 |
| 03 | IRB マスレスキュー（女子） | *4人1組 |
| 04 | IRB マスレスキュー（男子） | *4人1組 |
| 05 | IRB レスキューチューブ（女子） | *3人1組 |
| 06 | IRB レスキューチューブ（男子） | *3人1組 |
| 07 | MIX IRB チームレスキュー（男女混合） | *6人1組(男子3人+女子3人) |
| 08 | IRB レース（女子） | *2人1組・本大会特別種目（競技会参加規程 7-7 を参照） |
| 09 | IRB レース（男子） | *2人1組・本大会特別種目（競技会参加規程 7-7 を参照） |

- 各団体／クラブから何チームでもエントリーを可能とする（上限を設けない）。
- 女子種目および男子種目において、男女混合チームを編成することは認められない。
- 「MIX IRB チームレスキュー」以外の種目において男女混合チームでの出場を希望する場合、これを認める。少なくとも男女各1人ずつを含むこと。ただし今大会においては、順位はつけない「オープン参加」とする。レースはエントリー種目の女子または男子においてエントリー数の少ないほうでの実施とする。
- IRB 艇の仕様やその他参加条件等は、別紙「レギュレーション」を参照すること（必ず一読すること）。

■ 競技規則

本協会発行「JLA コンペティション・ルールブック JLA 競技規則 2024年版（2024.08.01版）」及び大会参加規程に則り実施をする。詳しくは大会参加規程 7. を参照すること。

※競技ルールを十分に理解して出場すること。

■ 参考タイムテーブル

別紙を参照すること。確定版は、申込締切・集計後に2次要項と共に公表する。なお、天候や漁業などの影

響により変更する場合がある。

■ 募集概要／役職

以下の役職を対象とする。

- テクニカルオフィシャル（審判員）
任務：競技会運営及び競技における様々なジャッジの担当。
資格：有効な認定審判員資格を保有し、本競技会に競技者として出場登録をしていない者。
- テクニカルオフィシャル（審判員）のうち「IRB ジャッジ」
任務：競技会運営及び競技における、IRB を用いた海上ジャッジの担当
資格：有効な認定審判員資格を保有し、本競技会に競技者として出場登録をしていない者。
- ボランティアスタッフ
任務：競技会運営及び進行に必要な業務の担当。

■ 参加条件（テクニカルオフィシャル（審判員）に限る）

- 本協会が認定する認定審判員資格を、申込締切期日までに取得していなければならない。
- 本競技会に競技者として出場登録をしていないこと。
- 本協会が認定する BLS 資格を、申込締切期日までに取得していること。
- 「IRB ジャッジ」を希望する場合は、上述資格に加えて、下記を追加条件とする。
 - 有効な JLA サーフライフセービング資格を保有していること。
 - 有効な小型船舶免許（二級小型船舶操縦士）も保有していること。
 - 有効な JLA-IRB クルー資格及び JLA-IRB ドライバー資格を保有していることを推奨する。
- 申込締切期日までに、オンライン登録管理システム「LIFESAVERS」にて **2025 年度**の資格登録費の支払いを完了していなければならない。
- テクニカルオフィシャル業務全般が支障なく遂行できること。
- 申込多数の場合は、競技特性を考慮して各人材の能力・経験値等を参考にして大会実行委員会が決定をする。また締切前であっても申込受付を終了する場合がある。**審判員全体で、15, 16 名程度の体制を見込んでいる。**
- テクニカルオフィシャルの担当役職及び配置は、大会実行委員会にて決定をする。但し、役職及び配置に配慮が必要な場合は、事前に申告をすること（「その他連絡事項」欄に記入する）。
- 申込時、「役職経験」と「希望する役職」の申告を可能とする。但し、円滑な競技会運営の為、必ずしも希望通りの役職及び配置とはならない場合もある。

■ テクニカルオフィシャル・スタッフ会議

競技進行や競技実施における注意事項等について説明する競技役員会議を、競技会期間中両日とも開催する。テクニカルオフィシャル及びスタッフは必ず出席をすること。詳細は 2 次要項にて公表する。

開催日時：2025 年 5 月 18 日（日）競技開始前（予定）

開催場所：競技会会場 競技役員テント（予定）

■ 交通費（テクニカルオフィシャルに限る）

後日、申込者指定の金融機関口座へ振込にて支払いをする。

- 交通費の支給金額は、次の通りとする。
 - ✧ C 級認定審判員：上限 5,000 円
 - ✧ B 級認定審判員以上：上限 10,000 円
 - ✧ チーフレフリー、上訴委員などの重要役職に就く場合：往復交通費を全額負担（原則、1 往復分）
- 申込時に、自宅最寄駅と公共交通機関を記入すること。
- 自家用車等で来場する場合も、公共交通機関による運賃計算とする。
- 金融機関口座の口座番号等を間違えずに正確に入力すること。間違いにより送金できなかった場合の再送金にかかる振込手数料を差し引いての再送金とするため注意すること。
- 「三菱 UFJ 銀行」の口座を持っている場合は優先して記入すること。
- 入力（記載）する前に、必ず通帳やキャッシュカードの再確認をすること。
- 「ゆうちょ銀行」を指定する場合、以下のどちらかの組み合わせとなる。組み合わせや数字の桁数が間違っていないかどうか、再確認をすること。
 - (ア) ゆうちょ銀行専用 記号 (5 桁) - 番号 (8 桁) ※数字のみ
 - (イ) 他の銀行からの振込対応 店番 (3 桁) - 口座番号 (6 又は 7 桁) ※数字のみ

■ 日当（スタッフに限る）

一律 1,000 円/1 日の精算とする。後日、申込者指定の金融機関口座へ振込にて支払いをする。

- 金融機関口座の口座番号等を間違えずに正確に入力すること。間違いにより送金できなかった場合の再送金にかかる振込手数料を差し引いての再送金とするため注意すること。
- 「三菱 UFJ 銀行」の口座を持っている場合は優先して記入すること。
- 入力（記載）する前に、必ず通帳やキャッシュカードの再確認をすること。
- 「ゆうちょ銀行」を指定する場合、以下のどちらかの組み合わせとなる。組み合わせや数字の桁数が間違っていないかどうか、再確認をすること。
(ア) ゆうちょ銀行専用 記号（5 桁）－番号（8 桁） ※数字のみ
(イ) 他の銀行からの振込対応 店番（3 桁）－口座番号（6 又は 7 桁） ※数字のみ

■ 宿泊（テクニカルオフィシャルに限る）

競技会期間中の宿泊を提供する。宿泊先などの詳細は 2 次要項にて公表する。

- ◇ 2025 年 5 月 17 日（土） 提供あり

■ 食事

競技会期間中の食事を提供する。

- テクニカルオフィシャル
◇ 2025 年 5 月 18 日（日） 朝食（会場）・昼食（会場）
- スタッフ
◇ 2025 年 5 月 18 日（日） 昼食（会場）

■ ユニフォーム／服装

- テクニカルオフィシャル
◇ 認定審判員ユニフォーム【帽子、審判員ユニフォーム上衣（ポロシャツ：白）、審判員ユニフォーム 下衣（短パン）】、ライフセービング競技規則<2024 年版>、靴、靴下、笛、筆記用具（ペン）、雨具・防寒着（所属団体／クラブの名前が入った防寒着等は不可）を各自で持参すること。
◇ 競技運営の都合で海へ入水する可能性があるため、上記準備物と併せて、水着、ウェットスーツ、ラッシュガード、サンダル等も各自で用意すること。
◇ 競技会中の貴重品の管理は各自で行うこと。
◇ 競技会中は両手の空くウエストポーチ等を活用すること。
※2019 年度より認定審判員ユニフォームの配布支給はしない。各自で購入手配するか、予め各団体／クラブや知人からの借用をする等において、用意すること。
- スタッフ
◇ 動きやすい服装であれば服装の指定はない。水着、ウェットスーツ、ラッシュガード、雨具・防寒着は各自で用意すること。

■ 会場へのアクセス／駐車場について

小田の浜海岸（宮城県気仙沼市）

<https://kesenuma-kanko.jp/kodanohama/>

- 駐車場は指定地を利用すること（詳細は 2 次要項にて配信する）。
- 絶対に違法駐車はしないこと。

■ キャンセルについて

競技者のエントリー状況などを考慮して、テクニカルオフィシャル及びスタッフを適正に配置しており、欠員が生じることで競技会運営全体に支障をきたすおそれがある。その為、申込後のキャンセルは極力避けること。やむを得ずキャンセルをする場合は、必ず代理の者を選出すること（但し、同競技会にテクニカルオフィシャルとしてエントリーをしている者以外からの選出とする）。

■ 情報発信

競技会実施状況（中止の判断、など）を、下記の通り発信予定。天候等の状況に応じて変更する場合がある。

- 1) 2025 年 5 月 17 日（土） 13:00 頃 ・ 21:00 頃
- 2) 2025 年 5 月 18 日（日） 安全対策役員会終了後（8:00 頃）

競技会専用の SNS を活用し、競技会関係各位へ 2 次的に情報提供をするため運用を行う。本競技会に限らず、国内の競技会全般の情報発信とする。

SNS 名称 : Facebook
アカウント名称 : JLA Lifesavingsport
<https://www.facebook.com/jla.lifesavingsport/>

■ 申込方法

各種要項等を必ず熟読し、以下の手順でエントリー作業を行うこと。申込先などの詳細は、別紙「エントリースケジュール（各種締切）」を必ず確認すること。

※様々なエントリー不備（期日までに各種登録が完了していない、メールアドレス入力間違っている、など）が非常に多く発生しているため、ミスが無いように慎重に作業を進めること。

【オンライン登録管理システム「LIFESAVERS」での作業】（テクニカルオフィシャルに限る）

- テクニカルオフィシャルは、自身の「資格登録」の **2025 年度**登録を期日までに完了させること（登録申請を行い、期日までに登録費を支払う）。
- 資格登録費の支払いは「LIFESAVERS」システムに従い入金をすること（競技者参加費受付の金融機関口座への振り込みではないので注意すること）。

【エントリーの作業】

- 指定の電子フォームより申込を進めること。
- 2 次要項の配信及びその他の情報発信は、全てメール配信にて行う為、「mizukawa@jla.gr.jp」からのメール受信ができるように、端末（メールソフト、スマートフォン、など）の受信設定をすること。

IRB ジャッジ希望者 : <https://forms.gle/tyaH2kKTepby5Qrm9>

一般審判員 : <https://forms.gle/vQCauaRBhkgyA8f19>

IRB ジャッジ希望者 : 2025 年 4 月 21 日(月) 23 時 59 分 59 秒 まで

一般審判員 : 2025 年 4 月 28 日(月) 23 時 59 分 59 秒 まで

各手続きの期限や支払先等の詳細は、別紙「エントリースケジュール（各種締切）」を必ず確認すること！

■ その他

- 各役職、配置及び担当の詳細は、2 次要項にて案内する。
- 個人情報（氏名）は競技会プログラムに掲載される。同意の上で参加申込をすること。
- 競技会期間中に競技会主催者及び競技会主催者が認めた者が撮影した、競技者やチーム関係者の写真、映像及び録音した音声を、ライフセービングの広報の目的で使用したり、第三者に対して使用を許諾することがある。
- 競技会への出場登録時に提出したエントリー情報は、本協会もしくは本協会の許可する者がアナウンスをしたり、掲示、公開する場合がある。
- 参加者の安全の為、競技エリアや観覧エリアの立ち入りを制限する場合がある。
- 競技会終了後（5 月 18 日(日)の夕刻）に、アフターパーティーを実施予定としている。参加は任意で、かつ参加費は各自の負担とする。

■ オンライン登録管理システム「LIFESAVERS」

システムを通じて「JLA-ID」を取得し、管理ページにて保有資格等の確認と **2025 年度**登録費（個人：資格登録や選手登録、団体：団体登録）の支払いを済ませること。各種登録は 1 年ごとである。なお、登録方法の手順や不明点は、「LIFESAVERS」の問い合わせフォームから問い合わせをすること。

<https://life-savers.jp/>



■ 保険について

大会参加規程のもとでの参加者（競技者、競技役員）は、以下の保険に加入している。なお、賠償責任保険については、競技会参加者同士の事故には法律上の賠償責任が発生しないため、保険の対象とはならない(例:

レース中、A 競技者のクラフトが B 競技者のクラフトにぶつかり B 競技者のクラフトが破損した)。競技会期間中の場合は、競技会本部事務局に直ちに報告すること。ただし、IRB 船舶操船中に起こった事故及び IRB の破損に関しては、当該保険の対象外となる。各 IRB に加入する保険で対応をすること。

【傷害保険】

死亡保険金額	500 万円
後遺障害保険金額	20 万円～500 万円
入院保険金額	3 千円
手術保険金額	入院保険金額の 5 倍または 10 倍
※代理店：株式会社タック (0466-87-5257)	

【感染見舞金補償保険】

死亡お見舞金	100 万円
入院・通院日数 31 日以上	7 万円
入院・通院日数 8～30 日	5 万円
入院・通院日数 7 日以下	3 万円
※代理店：株式会社タック (0466-87-5257)	

【団体賠償責任保険】

賠償責任保険（身体・財物）	2 億円
賠償責任保険（管理財物）	50 万円
賠償責任保険（人格権侵害）	50 万円
事故対応費	500 万円
見舞費用（死亡）	50 万円
見舞費用（後遺障害）	2 万円～50 万円
見舞費用（入院）	2 万円～10 万円
見舞費用（通院）	1 万円～5 万円
※代理店：株式会社タック (0466-87-5257)	

【個人賠償責任保険】

賠償責任保険（身体・財物）	1 億円
※1 事故につき 5 千円の自己負担	
※代理店：株式会社第一成和事務所 営業第二部 (03-5645-1071)	

■ お問い合わせ

公益財団法人日本ライフセービング協会事務局
〒105-0022 東京都港区海岸 2-1-16 鈴与浜松町ビル 7 階
TEL：03-6381-7597（対応時刻：平日 12:00～18:00）
FAX：03-6381-7598
E-Mail：compe@jla.gr.jp
LIFESAVING SITE：<https://ls.jla-lifesaving.or.jp/>